

## 堀越精機株式会社

大田区大森西

### ネットワーク利用で大成長

# 基本を忘れずQCD



堀越社長もよく工場に顔を出す。

堀越精機は鉄、アルミ、ステンレス、真鍮を初めとする多種の金属から樹脂まで様々な材質の加工を得意としている。複合機械加工を中心に高度な切削加工を行うことのできるターニングセンターにより、低コストで効率的な加工が可能だ。製品には半導体製造装置も含まれ、4年前の半導体景気にうまく乗ったことで会社の基盤を固めた。現在では世の中に半導体から液晶へとの動きがあるが、それにもうまく対応している。そんな堀越精機の成功の秘訣は、基本に忠実にする事であった。

### 堀越精機の成長

堀越精機は早くから、パソコンを利用したNC加工の導入に取り込んできた。98年には生産管理ソフトを使用し始めた。このことにより、社内的・社外的に急速な変化が現



品質管理も入念に。こういった基本を大事にしている。

れた。さらにその矢先の99年、00年頃、図つたかのように半導体景気が訪れたことをきつかけとして外注先も増えた。当初は3億円売りの上げを目指していたが、気が付けば5億4000万になっていた。  
「今思うとあの時がターニングポイントでしたね」  
半導体景気にうまく乗り、猛スピードで現在の基盤を固めた事が、今の堀越精機を作り上げている。当時20名だった従業員も37名に増え、若い力も伸びてきている。人材という面でも基盤が出来た時期であった。

### ネットワークで外注先獲得

堀越精機の成長には、外注先の獲得が大きく絡んでいる。外注先をどのように獲得、拡大してきたかという点、『ネットワークの活用』である。「40年以上前から築いてきたネットワークがあるんです」と語る通り、堀越精機は表面処理や熱処理等の70件以上のネットワークを保持している。さらに、それに加

えてITによるネットワークも眠っている。「ホームページを充実させることで、引き合いも増えましたね」  
近年では、ネットによるやりとりでビジネスチャンスを伺うことも頻繁になった。

### QCDが一番大事

「けどね、やっぱり基本が一番大切。何と言ってもQCDでしょう」

この数年で様々な動きがあった。その中で、堀越社長はあえて基本の大切さを強調する。  
「うちはQCDのバランスをうまく保っている」

だからこそ、今の堀越精機があるのである。  
生産管理に取り組みIT化を推し進めることで社内的・社外的な環境をその時代に合った形に整えてきた堀越精機。

「組織作り・人づくりを大切にしていきたいですね。中を固める事です。そうする事で、次の展開も出てくるでしょう」  
堀越社長は今の好調にも慢心せず、基本通りのやり方で足場を固めている。  
文責：大塚哲久

プロフィール／堀越精機 株式会社  
 所在地：東京都大田区大森西 1-16-1  
 TEL：03-3761-5533 FAX：03-3763-7821  
 担当：代表取締役 堀越秀昭  
 事業内容：NC旋盤加工・複合NC旋盤加工・マシニングセンタ加工  
 エミダス会社・工場詳細情報：  
<http://www.nc-net.or.jp/emidas/gaiyou.php?21314>  
 ※「エミダス工場検索」のキーワード検索「堀越精機」で検索できます。  
 本誌付録の「ザ・日本製造業パワーアップCD-ROM」にて、同社の工場技術動画をご紹介します！

## ● 遊休施設でニュービジネス ● インキュベーションセンター

現在、羽田空港ではこれまでの1.4倍の発着陸を見込み、空港の滑走路増設が進められている。それに伴い、大田区では産業の活性化のため研究開発・製造の一連のサイクルを区内で賄うシステムを構築している。そのサイクルにおいて研究開発を担うのが「インキュベーションセンター」である。

閉校した小学校等の遊休施設を新たなビジネスの現場として活かす道。それがインキュベーションセンターとしての利用だ。  
この施設は製品の研究開発を支援する。大田区には加工工場が多く、研究開発から製造へのインフラに恵まれているためだ。  
そこにきての羽田空港の滑走路増設計画。この大きなビジネスチャンスに逃す手はない。恵まれたインフラが武器となる。  
インキュベーションセンターは賃貸料が破格である。一部月額33,000円も驚きだが、さらに安い物件も用意されており、企業前の企業家や大学の

研究室等にも人気がある。専門家のアドバイスも受けられる。施設内の皆で開く会も魅力の一つだ。

恵まれた環境。力強い支援。羽田空港の新滑走路は、若い企業家の新助走路になるのかも知れない。

<取材協力>  
大田区創業支援施設  
〒144-0042 東京都大田区羽田旭町 7-1  
(旧大田区立羽田旭小学校校舎)  
TEL03-5735-7600 FAX03-5735-7610  
(財)大田区産業振興協会 産業支援施設チーム  
TEL03-3733-6141 FAX03-3733-6496  
<http://www.pio.or.jp/>

